

ニーズ調査：農業分野

ラオス・スリランカ・ルワンダ 農産物加工技術および流通技術活用による農産物品の高付加価値化、都市部への供給確保および輸出増大のニーズ調査

企業概要

- 提案企業：みずほ情報総研株式会社・アイ・シー・ネット株式会社共同企業体
- 提案企業所在地：東京都・埼玉県

対象国の開発課題

- 不十分な冷蔵や包装による、流通過程における農産品のロス
- 商品価値の高い栽培品種の未導入および栽培のための資機材の未整備
- 未熟な加工技術による、低い生産性・品質、国際市場における低い商品競争力
- 熟練技能を有する労働者の確保

中小企業の技術・製品

- 農産品の鮮度を長く保持することを可能とする、真空予冷技術、高機能鮮度保持袋、輸送設備
- 商品の付加価値を高めるための包装、ボトル類
- 野菜等の高品質品種の種子、必要な資機材
- 高い歩留まりと高品質加工を実現する、農産品の加工機械（精米、製粉、異物除去、分離など）
- 最低限の訓練でも使いこなせるように改良された利工具

提案されたODA事業及び期待される効果

- 予冷施設や加工施設等を建設するほか、鮮度保持や高品質加工、新品種栽培の技術普及に向けた教育研修を実施し、新技術の導入を希望する現地企業に対する支援を行う。
- 農産品の高付加価値化、輸出競争力の向上が実現されることにより、農家収入の増加、地域での雇用拡大等の実現、当該国の多角的自由貿易体制への参画の促進を図る。

日本の中小企業のビジネス展開

- 対象製品のみならず類似した製品を有する中小企業の開発途上国における市場開拓や事業展開に繋がる。

